

基本理念

- 「親の思いに応える」 ※会員の熱い思いと永年の努力で実現
会員や関係者の期待や信頼に応える事業所。
- 「主役は利用者さん」
本人さんの意思や人権・人格を尊重、豊かで幸せな生活が送られるよう、誠実で丁寧、温かみのある質の高い支援。
- 互いを思いやり支え合う家族のような関係
利用者さんと職員は、家族より長い時間を一緒に過ごす。
- アート活動に重点
開設以来、利用者さん一人一人のやりたいこと、好きなことから生まれたものを大切に。
(数々の作品展に入選。アールブリュット作家として活躍、企業のカレンダーや包装紙に採用されたりと活躍が拡大。)



社会福祉法人
熊本市手をつなぐ育成会

障がい者支援施設 しょうぶの里 令和3年度 経営計画（概要）



沿革

- H13年 しょうぶの里（入所更生施設とショートステイ、デイサービスセンター）開所
- H16年 グループホーム「千金甲」開所。
- H22年 新体系、障がい者支援施設（入所支援、生活介護事業）へ移行。
- H28年 グループホーム「あいりす」開設。

実施事業

- 施設入所支援：30人
- 生活介護（日中活動支援）：40人
(入所利用者30人、通所利用者10人)
- 短期入所：5人／日中一時支援：6人
- グループホーム：ぎんなん10人、
千金甲4人、あいりす7人

現状及び課題

- 20年目。利用者さんの加齢や高齢化や活動・運動量の少なさ等で活動レベルが徐々に低下。
- 親さんの高齢化、親亡き後も現実課題に。
- 日中活動の充実やメリハリや変化のある生活、余暇の過ごし方の工夫等の必要性。

家族・地域・関係機関との連携

- 入所、通所の家族会との強い連携
- 地域や社会に開かれた施設
・積極的に地域の行事参加や施設開放、設備の貸出等を実施。
- 実習等の積極的な受け入れ
・特別支援学校の実習や体験、専門学校・短大・大学の実習、介護等体験等

目指す姿

事業所

- 利用者さんや家族・保護者の思いや意向を尊重した施設運営。
- 家族や関係者、会員等の願いや期待に応えられる事業所。
- 積極的な情報発信と、開かれた施設。

利用者さん

- 主役である利用者さんが、健康で安全安心、メリハリがあり、希望ができるだけ実現される豊かで喜びのある生活が送られること。

職員

- 水平の関係で、利用者さんの意思や人権・人格を尊重、丁寧で誠実、温かみのある支援に徹する。
- 支援の質の向上を目指し、日々、自己研鑽に努力。
- 育成会事業所としての期待や信頼に応えられる倫理観や人権感覚を持つ。

具体的取組・方策

- ① 開設までの経緯や理念等を常に押さえる。
福祉サービスの質の充実、向上に努める。
- ② ホームページ更新、便り「おれんじの屋根」の定期発行、地域に開かれた行事の開催等。

- ① 日中活動の充実
※メリハリのある生活の実現
※体力低下・老化防止に向けた活動の重視
 - ① 体を動かす活動の積極的な取り入れ
 - ② 外での活動の充実（山登り、畑作業等）
 - ③ 利用者さんと職員2人の「自由の旅」の充実
- ② 健康管理の徹底や個に配慮した食事の提供

- ① 職員研修の充実
 - ・外部研修への積極的参加と復講の実施。
 - ・OJT、Off-JTの研修の強化。
 - ・特に人権や虐待防止等に関する研修充実による人権意識の向上
- ② 「しょうぶの里職員10の誓い」の唱和・確認
- ③ 自己評価シートによる自己目標設定、評価

しょうぶの里職員の10の誓い



1 私たちは、利用者さんの幸福実現のため、身を惜しまず、気配りを怠らず、積極的に行動します。

2 私たちは、常に礼儀正しく、明るく、笑顔で、心を通い合わせて支援します。

3 私たちは、家族と共に喜び・悩み、家族のように常に温かみのある姿勢で接します。

4 私たちは、利用者さんのことを第一に考え、誰にでも公平に、誠意を持って支援します。

5 私たちは、利用者さんを尊敬し、素直さに学び、謙虚さと感謝の気持ちで接します。

6 私たちは、利用者さんの気持ちを察し、じっくり話を聞いて、可能な限り個性や意思を尊重します。

7 私たちは、利用者さんの人権・人格を尊重し、いからず、あせらず、暴言、暴力をふるいません。

8 私たちは、ハウ（報告）レン（連絡）ソウ（相談）を徹底し、チームワークを大切にします。

9 私たちは、常に問題意識をもち、本気で、自己研鑽と自己変革に努めます。

10 私たちは、NOと言わず、愚痴をこぼさず、言い訳をせず、他の人のせいにはしません。